



カメラレポート
 長門の話題
 7/27・8/6

クリーンウォークinながと 身近な環境をきれいに

「クリーンウォークinながと」が、7月27日に三隅地区、8月6日に日置地区、深川・湯本・渋木・通・俵山地区で行われました。この「クリーンウォークinながと」は「ポイ捨て防止」と「身近な環境をきれいにする運動」の一環として毎年開催されているもので、今年は約2、500人の市民が参加しました。参加者は、市内各所の道路沿いや海岸に散乱しているゴミを拾って歩き、軽トラック約25台分のゴミが回収されました。

カメラレポート
 長門の話題
 8/15

真夏の夜の大絶叫！ 第35回油谷夏まつり

8月15日、第35回油谷夏まつりが油谷総合運動公園で開催されました。音量測定器の前で思い思いの言葉を叫び、その声の大きさを競う「吠えステイバル」（絶叫大会）では、小学校の対抗戦と一般の男女に分かれて行われ、「はらへった〜！」「ラスベガスにいきたく〜い！」など、参加者それぞれの力のこもった大絶叫が会場に響き渡っていました。まつりの最後は、花火、レーザー光線、炎、音楽の共演による「楊貴妃花火ファンタジー」で締めくくられ、夏の夜空に繰り広げられる神秘的な光のエンターテイメントショーに、訪れた約3、000人の観客からは大きな拍手が送られていました。



カメラレポート
 長門の話題
 8/20

バックステージツアー 舞台裏にびっくり

8月20日、ルネッサながとで「バックステージツアー」が開催されました。この日のツアーには、市内外から29人が参加。日頃見ることができないルネッサながとの舞台裏の見学や、廻り舞台・迫りなどの舞台機構の体験、また照明・音響機器の操作なども行いました。ツアーの後は、和太鼓「翔門」のアトラクションも行われ、実際に舞台が使われている様子を鑑賞しました。いつもとは違った角度から楽しむルネッサながとの舞台に、参加者の関心はより高まった様子でした。



カメラレポート
 長門の話題
 8/11

懐かしのフォークダンスも 湯本温泉納涼盆踊り大会

8月11日、湯本温泉納涼盆踊り大会が湯本温泉音川周辺で開催されました。恒例の盆踊り大会には、市内の企業や団体から16チームが参加。浴衣やはっぴのほか奇抜な仮装など、個性豊かな衣装でまつりを盛り上げていました。昨年からは行われている「音信川恋文コンテスト」の優秀作品の発表も行われ、グランプリには「乗客の皆様、本機は恋愛警報発令のため空港へ戻ります。彼女が泣いているようなので（20代・男性）」が選ばれました。まつりの最後には、初の試みとなるフォークダンスも行われました。参加者は懐かしのオクラホマミキサーのメロディーにあわせて踊り、まつりの余韻を楽しんでいました。



カメラレポート
 長門の話題
 8/6

沈む夕陽に琴の音が響く 邦楽夕焼けライブ

8月6日、「邦楽夕焼けライブ」が、ラポールゆやのロビー・展望デッキで行われました。この日出演したのは、市内で活動中の邦楽グループ、筑紫歌苑会、箏春会、油谷中央公民館の琴教室の3団体。会場は、油谷湾に沈む美しい夕陽をバックにステージが生まれ、心地よい琴の旋律と相まって、幻想的な雰囲気包まれていました。中でも琴教室の園児・児童がみな浴衣姿で登場し、一生懸命に琴を演奏するかわいらしい姿に、会場からは大きな拍手が送られていました。

